

様式 1 号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	アジア電子工業株式会社					
代表者名	氏名	馬場 一成		役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	長野県飯田市中村80番地1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	2 8 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	電子回路、コンデンサ、トランス、制御システム開発・製造					
制度に該当する要件	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☒	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	131. 21	118. 08	124. 66		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	264. 29		251. 09		
調整後排出量	t-CO ₂	264. 29	237. 86	251. 09		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	1		1		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

☐	ホームページ	社内掲示板スペースにて明示、閲覧可能時間 AM8：30～PM5：15 担当部署 総務課 第1課 0265-25-4171
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

当社は、電子デバイスの設計～製造と金属加工（切削・研磨）を行っている。温室効果ガスの削減に向けて社内空調システムの更新を順次行い消費電力を抑えると共に会社及び社員に省エネルギーに関する意識向上を目指し、将来的には基準年度から1割の削減目標を掲げて実施							
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等							
目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標		
削減計画の概要							
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他			

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制

温暖化対策責任者の役割・・・排出量の把握及びエネルギー消費の必要性確認並びに省エネに関する組織内の活動を統括する。

アジア電子工業株式会社
取締役会 温暖化対策責任者

↓

部長会議

↓

**営業会議
削減検討会議**

5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

取締役会（経営者会議）	年3回	部署長会議	年12回
営業会議・削減検討会議	年12回		

6 の 1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	264.29	t-CO ₂	床面積	3.44	単位	1000㎡
2022年度	調整後排出量	264.29	t-CO ₂	基準原単位	76.83	t-CO ₂ /	1000㎡
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	237.86	t-CO ₂	目標原単位	69.15	t-CO ₂ /	1000㎡
2025年度	目標削減率	10.00	%	目標削減率	10.00	%	
目標設定に関する説明	初めての試みでありどの程度温室ガスの削減ができるか不透明であるが、既存空調システムが20年前の製品であり向こう3年間で全ての空調システムを入替えて1割削減を目指すと共に、会社全体の取組を年度別目標値を定めて努力していく。						
第一年度	排出量	251.09	t-CO ₂	床面積	3.44	単位	1000㎡
	削減率	4.99	%	原単位	72.99	t-CO ₂ /	1000㎡
2023年度	調整後排出量	251.09	t-CO ₂	原単位削減率	4.99	%	
	削減率	4.99	%				
排出量等の増減理由	当事業所のエアコンの約半分を最新機種へ更新した。最新機種の導入により稼働させるエアコン台数が減少し、温室ガスの削減に寄与したと思われる。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	平成10年に導入された空調設備の更新 3階、4階部分	2023	11	2023	
2	エネ起	空調機	平成10年に導入された空調設備の更新 1階、2階部分	2024～ 2025	11	2023	
3	エネ起	受変電・配電設備	平成10年に導入された高圧変電器の更新	2024～ 2025	8		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0	0		
FIT非化石証書	千kWh/年	0	0	0		
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
J-クレジット	t-CO ₂ /年	0	0	0		
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	264.29	1	251.09				
合計	1	264.29	1	251.09				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	1	1		
次世代自動車導入割合	100	100		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	実施なし
自転車の利用促進	実施なし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	実施なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	実施なし
物流の合理化	実施なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称	
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☐	その他		

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

想像以上に温室効果ガスの削減が出来たと思います。エアコン更新の時期が年度途中であった為、翌年は更に削減が出来ると考えられます。